

議事概要

会議の名称	第1回東大阪市特別職の議員報酬等審議会
開催日時	令和7年2月5日（水）午後3時から午後4時15分
開催場所	本庁舎10階 市長応接室、副市長応接室
出席者	川上委員 阪上委員 辰田委員 野老委員 目黒委員 野田市長 事務局
欠席者	山野委員 吉川委員
案件名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諮問</li> <li>・ 審議会の運営等について</li> <li>・ 資料説明</li> </ul>
提出された資料等の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 執行機関の附属機関に関する条例</li> <li>・ 東大阪市特別職の議員報酬等審議会規則</li> <li>・ 東大阪市特別職の議員報酬等審議会委員名簿</li> <li>・ 昭和43年自治省行政局長通知</li> <li>・ 地方自治法（抄）</li> <li>・ 東大阪市特別職の職員の給与に関する条例</li> <li>・ 東大阪市特別職の職員の退職手当に関する条例</li> <li>・ 市長の給料及び退職手当の特例に関する条例</li> <li>・ 近年の本審議会に係る経過概要</li> <li>・ 答申書（令和5年1月答申）</li> <li>・ 市長の退職手当の限定的な減額に係る意見（令和5年9月）</li> <li>・ 答申書（令和6年2月答申）</li> <li>・ 消費者物価指数（全国2024年12月分及び2024年平均）</li> <li>・ 大阪府最低賃金額の推移</li> <li>・ 2024年度大阪東部地区賃金調査結果概要</li> <li>・ 東大阪市令和5年度決算状況</li> <li>・ 人事院勧告の内容（平成27年～令和6年）</li> <li>・ 本市一般職の職員の給与改定状況</li> <li>・ 本市 市長・副市長の給料額の変遷</li> <li>・ 中核市 市長・副市長の給料</li> <li>・ 中核市 市長・副市長の年間給与</li> <li>・ 中核市 市長・副市長の1任期（4年）における給与</li> <li>・ 本市 議員報酬額・議員定数の変遷</li> <li>・ 本市 市議会開催状況</li> <li>・ 中核市 議員定数・報酬月額</li> <li>・ 中核市 特別職給料・議員報酬額改定状況</li> <li>・ 令和2年度以降に給料、報酬月額の改定を実施した自治体（中核市）</li> </ul>

	の改定内容等 ・本市職員の期末・勤勉手当支給月数の変遷 ・中核市 市長・副市長・議員の期末手当 ・国の特別職の期末手当改定について ・中核市 市長・副市長の退職手当
決定事項	審議会の運営等について
会議の公開、非公開	非公開
会議録の公表、非公表	公表（議事概要）
所管部署（事務局）	行政管理部 職員課

審 議 内 容
<p><b>野田市長より諮問</b></p> <p>市議会議員の議員報酬額並びに市長及び副市長の給料額について諮問する。また、市議会議員の期末手当並びに市長及び副市長の期末手当のあり方についても、併せて意見を求める。</p>
<p><b>本審議会の公開・非公開について</b></p> <p>前回と同様に、審議会自体は非公開、議事録については議事概要という形で公表することで決定した。</p>
<p><b>事務局より資料説明</b></p>
<p><b>委員からの意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の流れからすると社員の給料を上げていく流れがあるなかで、市長や副市長、議員についてはどう考えていくのかは難しいところ。</li> <li>・今後、市長及び副市長の地域手当の支給率が職員と同様に変更になるかもしれないということをつまえて議論していく必要がある。</li> <li>・議員については人によって活動状況が異なるかもしれないにも関わらず、報酬を一律で支給してよいのかという根本的な議論はあるかもしれない。そのなかで報酬をどう考えていくのかは難しいところ。</li> <li>・期末手当のあり方については以前にも議論したが、立法趣旨というものがあれば立ち返って検討したい。</li> <li>・評価というのは期末手当しかないのか。例えば、市長の1年間の活動の結果、税収が黒字になった方がいいが、目標の達成度といったものはあるのか。</li> <li>・一般企業においては利益があがれば手当を支給するが、行政においては仕事をどう評価するのか。</li> <li>・議員の地域での活動については、個々の活動の量に関わらず一律の報酬となる。全地域の方の声を聞くというのは難しいが、聞いてみたい気はする。</li> <li>・市長や議員の仕事に対する評価については、次の選挙の結果が評価になるのではないか。</li> </ul>

・他の自治体の審議会での参考事例があればいただけたらと思う。例えば、議員の活動状況が見えにくいときに、他の自治体における報酬審議会はどう評価しているのかなどの目安となるのではないか。

**次回の開催日程等**

別途調整する。